

人権教育啓発標語入選作品

西小学校

育てよう 強い勇気と 思いやり
人に優しくしてみよう 自分も笑顔になれるから
ありがとう 笑顔が生まれる すてきな言葉
優 秀 賞 6 年 坂部 さかへ
優 秀 賞 5 年 小林 こばやし
最優秀賞 6 年 三沢 みさわ
綾花 あやか 愛佳 あいか 結衣 ゆい

東小学校

後悔するより 勇気を出して
あいさつは 心と心の あく手だよ
人権は 生まれたときから 持っている
優 秀 賞 6 年 宗川 むねかわ
優 秀 賞 5 年 襟川 えりかわ
最優秀賞 6 年 神野 かみの
岳叶 がくと 唯 ゆい 侑花 ゆか

星とたんぽぽ

青いお空のそこふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまでしずんでる、
昼のお星はめにみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ。

見えぬものでもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、
かわらのすきに、だアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根はめにみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ。

見えぬものでもあるんだよ。

金子みすゞ童謡集『わたしと小鳥とすずと』(JULA出版局)より



人にやさしいまちづくり

千代田町

平成27年度 人権教育啓発資料

千代田町人権教育推進協議会
千代田町教育委員会

人権教育啓発ポスター入選作品

《中学生の部》



千代田中学校1年 あらかわ 荒川 しゅうと 柊斗
(最優秀賞)

見つめよう わたしの人権
考えよう あなたの人権

人権教育啓発作文入選作品

(最優秀賞) 今の自分のできること

千代田中学校3年 かみせら 上村 あおい

最近、「いじめ」と言う言葉をよく耳にするようになった。さらに、「人権」や「虐待」もよく聞く。これらは、ニュースや新聞、ネットの中だけの話でなく、自分達にも関わりのある話題として考えていくべきだと思う。目の前にいじめがあったとして、止められるか、と言われると少し難しく思う。「もし自分がいじめられたら」「他の人が止めてくれるだろう。」と考えてしまふからだからと言って、許されることではないし、止めなくて良いわけでもない。自分がいじめられている側だったら、きつと助けてほしいと思う。だから、自分ができるところを少しでも良いからやってみようと思った。自分のできることはなんだろうと考え、二つの案をだしてみた。

一つ目は、相談すること。自分だけで考えるのではなく、先生や家族、友達と相談して、どうしたら良いかを考える。一人で悩むより速く解決するだろうし、勇気もでる。二つ目は、いじめられている子の相談にのってあげる

こと。もし、止められなかったとしても、その子の味方でいてあげたいと思ったからだ。私も、一人になってしまったとき、友達が声をかけてくれると安心する。ほかにも、自分にできることはたくさんあると思う。ひとりひとりが、自分にできることを考えておくことが大切だと感じた。

ネットが普及している今、自分がいじめる側にならないことも大切だと思う。

ツイッターやLINEなど、自分の書きこみを見て悲しむ人や傷つく人がいるかもしれない。

悪口をネットで書きこまれた場合、自分ならどうするか考えてみた。私だったら、多分その書きこみを無視すると思う。いちいち反発していたらつかれるし、あまり意味がないと思うからだ。でも、無視できない人だっているだろうし、傷つくことは変わらないから、相手の事を考えた書きこみをしていきたいと思う。

「いじめ」について考えて、「いじめ」のせいで自殺してしまう人が多数いることが悲しくなったが、自分にできることも多数見つけることができたので良かった。今回考えたことをしっかりと頭に入れて過ごしていけたら良いと思った。いじめられて悲しんでいる人が減って、楽しい生活をおくる人が増えたらうれしい。

《小学生の部》



東小学校6年 もりした 森下 わか 和奏 (最優秀賞)



西小学校3年 たじま 田島 りりか 璃々加 (最優秀賞)